

大会役員

会長
副会長
運営委員長
運営副委員長
競技委員長
競技副委員長

鈴木 衛
藤村忠夫
栗沢淳一
佐藤菊弥
石原孝幸
後藤雅敏
荒田正勝
西村明之

競技委員

石原一幸 (妙典キッカーズ)
田中成志 (北浜 SSS)
蝦名泰宏 (南市川 JFC)
吉野和雅 (アレグリ)
尾崎孝志 (中山 FC)
白石恵介 (南市川 JFC)
大崎 誠 (南市川 JFC)
嶋 義二 (FC八幡)
小熊康隆 (菅野 FC)
石川安久 (稻荷木少年 SC)
江森義之 (富貴島 FC)
井田善規 (総武支部長)
小山内大樹 (市川 BayFC)
小井手公人 (信篤 FC)
村上勝正 (中央支部長)
五関由孝 (中央支部)
田中 実 (国府台 FC)
齋藤隆志 (南部支部長)
田所弘之 (行徳 SC)
中里康夫 (富美浜 FC)

審判委員長
審判委員会指導部
事務局
大会事務局

東 哲也
村上勝正
江口明子
石原一幸

- 開会式8/21(土) 8:30 (スポーツセンター)
1. 選手入場
2. 開会の言葉
3. 優勝杯返還
4. 会長挨拶
5. 来賓挨拶、紹介
6. 選手宣誓
(スポセン会場より)
7. 審判長注意
8. 閉会の言葉
- 閉会式8/28(土) 3:30 (スポーツセンター)
1. 開会の言葉
2. 成績発表
3. 表彰
4. 会長挨拶
5. 審判長講評
6. 閉会の言葉

実施要項

[大会趣旨]

- ◎ 松木氏 (故人、元東京ベルディ監督松木安太郎氏の父) の少年サッカーに対する功績をたたえるとともに、松木氏の遺志を受け、サッカーを通しての人間育成を図る。
- ◎ 6年生の活躍の場とするとともに6年生の技術戦術の向上、チーム相互の親睦の場とする。

1. 大会名 第29回松木杯争奪少年サッカー大会
2. 主催 市川市サッカー協会
3. 主管 市川市サッカー協会第4種委員会
4. 後援 市川市教育委員会
5. 協賛 (株)SSK

6. 大会日程
8月21日(土) 開会式 8:30~
各会場で予選リーグ 10:30~
(国府台スポーツセンター 9:30~)
8月22日(日) 各会場で予選リーグ 9:00~
(中国分スポーツ広場 10:00~)
8月28日(土) 準々決勝・準決勝・決勝
(国府台スポーツセンター・中国分スポーツ広場)
8月29日(日) 予備日
(国府台スポーツセンター・中国分スポーツ広場)

7. 会場
・国府台スポーツセンター・大野小・柏井小・菅野小・塩焼小・塩浜小(2日目は1:30~)・大洲小(21日・22日、28日は信篤小1:00~)・中国分スポーツ広場
※国府台 SC (稲荷木 SC) 中国分 SH (福栄 FC) 担当

8. 参加資格
・参加チーム (市内) 市川市サッカー協会第4種委員会に加盟登録すること。
・大会参加者は市川市サッカー協会第4種委員会に個人登録すること。
・大会参加者は全員スポーツ安全協会障害保険に加入のこと。
・大会参加者は全員保護者の承諾を得ること。
・6年生以下の選手で構成されているチームであること。

9. 競技規則

- ・ 競技規則は、日本サッカー協会規定による。
- ・ 11人制サッカー
- ・ 試合時間は、予選リーグは、20分—5分—20分、決勝トーナメントは、15分—5分—15分とする。
- ・ 選手登録は21名とする。
- ・ 6学年を必ず先発させること。
- ・ 競技中の選手の交代は自由とする。
- ・ 試合球は4号使用。
- ・ 競技場のセンターサークルは少年用半径6m（一般9m）とし、ゴールエリアはゴールライン上を外へ4m（一般5m）、中へ4m（一般5m）。ペナルティエリアは、ゴールライン上を外へ11m、中へ11m（一般14m）。
- ・ ペナルティマークは、小学校用ゴールで8m、一般用ゴールで9m。
- ・ AB2チームが参加する場合は、常時8人以上6年生が試合にでていること。
- ・ Aチームのみが参加する場合は、四種委員会規定『14名ルール』にのっとり、参加できるものとする。
- ・ 退場処分を受けた選手は、次の試合には出場できないものとする。

10. 試合方法

(1) 予選リーグ

- ・ 参加チームを8ブロックに分け、上位1チームをリーグ戦にて決定する。

(2) 決勝トーナメント

- ・ 予選リーグ通過8チームでトーナメント戦を行う。
- ・ 同点の場合はPK戦（5人ずつ蹴り、6人目からゴールデングォールとなる通常のもの）にて上位進出チームを決める。ただし、優勝決定戦のみ、延長戦を5分休んだ後10分間（5分—5分）行う。尚決定しない場合はPK戦にて決定する。3位決定戦は行わない。
- ・ 決勝戦は、国府台スポーツセンターにて行う。

(3) ブロック代表の選び方

- ・ リーグ戦を行い、次のような勝ち点を与え、順位を決定する。
勝ち—3点 引き分け—1点 負け—0点
- ・ 勝ち点と同じ場合は次の順で順位を決定する。
① 得失点差 ② 総得点 ③ 対戦成績
④ PK戦
- ・ 3チームがPK戦を行う場合は巴戦とする。

11. 運営方法

(1) 審判について

- ・ 各チーム1名審判員を派遣し、第1試合30分前に会場に集合し、打ち合わせを行う。
- ・ 予選リーグ会場では、審判割当てに従い試合のないチームが審判を行う。
- ・ 決勝トーナメントでは準々決勝4試合の審判を行う。
- ・ 審判服は必ず着用する。

(2) その他

- ・ 各チームユニホームは2着用意する。
- ・ 各チーム指導者のベンチ入りは3名とする。
- ・ 健康面を考慮し、審判の適宜な判断により、前半、後半ともに飲水時間をとるものとする。
- ・ 会場は、選手のベンチと保護者の応援場所を区別する。アップの場所やトイレ等の確認もする。
- ・ 会場には絶対迷惑をかけないように、ゴミ等の始末をきちんとする。喫煙は会場で指定された場所で行う。
- ・ 車の駐車については会場の指示に従うこと、所定の場所以外の駐車は厳禁とする。会場付近の路上駐車も厳禁とする。
- ・ 駐車をする際車のフロントガラスにチーム名、氏名を明示すること。
- ・ 開会式準備には各支部より駐車場係をお願いする。
- ・ 会場責任者は試合結果を至急FAXで報告する。

事務局 江口明子

第4種委員会事務所 324-3207

12. 表彰

- ・ 優勝…松木杯 トロフィー 賞状 メダル
- ・ 準優勝…トロフィー 賞状 メダル
- ・ 3位…トロフィー 賞状 メダル

13. 試合決定

- ・ リーグ戦開催日 午前7時決定
石原一幸→会場責任者←出場チーム
- ・ 決勝トーナメント 午前7時決定
石原一幸→出場チーム

14. その他

- ・ 開会式ではプラカードを使用する。白地に黒でチーム名を記入する。
- ・ 開会式には必ず参加選手全員参加すること
- ・ 二日目からの開催になった場合、開会式は行わない。試合開始時刻は2日目予定とする。
- ・ 大会当日は大会本部をスポーツセンターに置き、必要のある場合は必ず委員長に連絡をとる。

第4種委員長 石原 孝幸

090-1102-3078

15. 大会事務局

(1) < 第4種委員会事務局 >

〒272-0031

市川市平田 2-8-7-106

TEL 047-324-3207 (FAX 兼用)

(2) 大会担当 石原 一幸

大会 事務担当 石原 一幸

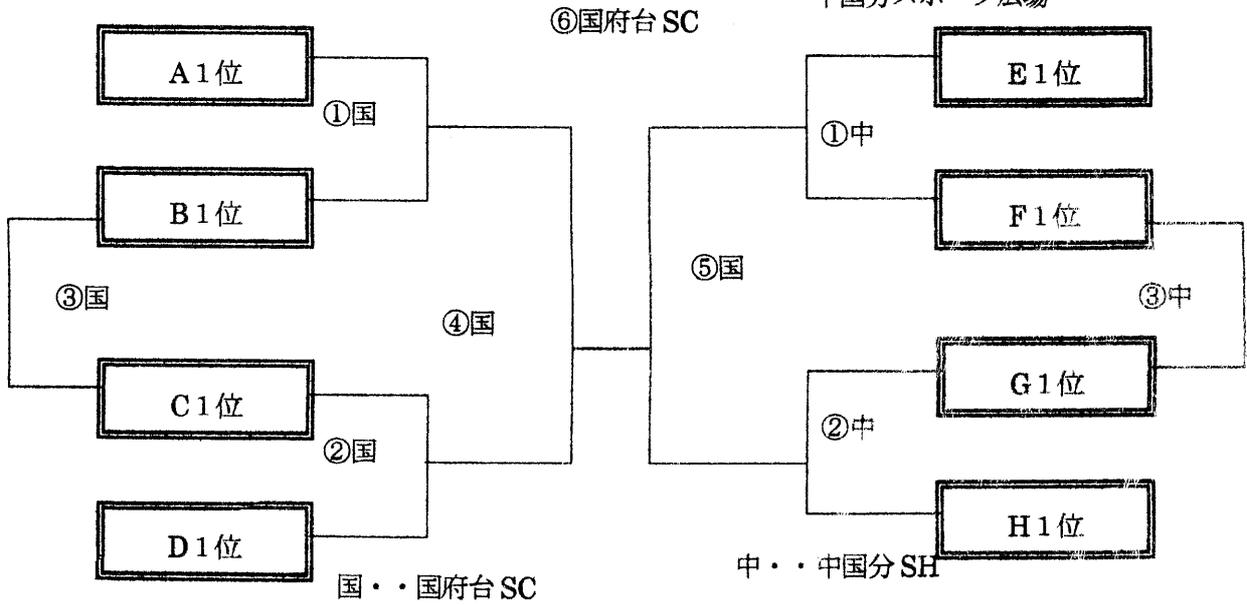
携帯 090-2623-6585

(※1) 14名ルール 当該学年が14名に満たない場合、下半年から補充することができる。この場合、大会の趣旨を踏まえ、当該学年の選手が試合に出る機会を妨げることがないようにすること。また補充した選手を大会責任者に報告すること。

決勝トーナメント組み合わせ

国府台スポーツセンター

中国分スポーツ広場



試合会場と試合開始時刻

8月28日(土) 予備日 8月29日(日)					
国府台スポーツセンター会場			中国分スポーツ広場会場		
	試合開始時刻	審判		試合開始時刻	審判
①	10:00	C1位 D1位	①	10:00	G1位 F1位
②	10:40	A1位 B1位	②	10:40	E1位 F1位
③	11:40	当該チーム	③	11:40	当該チーム
④	12:20	審判委員会			
⑤	13:00	審判委員会			
⑥	14:10	審判委員会			